

石垣市_総合戦略（基本目標～施策の概要） 骨子案

<第1期>

施策・事業検討に当たっての視点	①実効性・直接性 ②地域性・連携体制 ③目標設定・検証 ④継続性・自立性、民間ノウハウ
-----------------	--



<第2期>

基本目標設定の視点	①実効性 ②実現性 ③検証可能 ④共感性	主な施策設定の視点	①実効性 ②実行・継続性 ③検証可能
-----------	-------------------------------	-----------	--------------------------

基本目標	施策の概要
1. 新たな産業や安定した雇用を創出する	(1) 産業・雇用の創出 (2) 中心市街地の活性化
2. 新たな人の流れをつくる	(1) 人材の育成・確保 (2) 新たな観光資源の創出 (3) 移住・定住の促進
3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	(1) 待機児童の解消 (2) 子育て家庭の多様なニーズに応じた支援の充実 (3) 若い世代の出会いの場の創出
4. 交流の促進 自然環境の保全	(1) ふるさと納税の推進 (2) 国内外の他地域との交流促進 (3) 自然環境の保全・活用

変更の観点

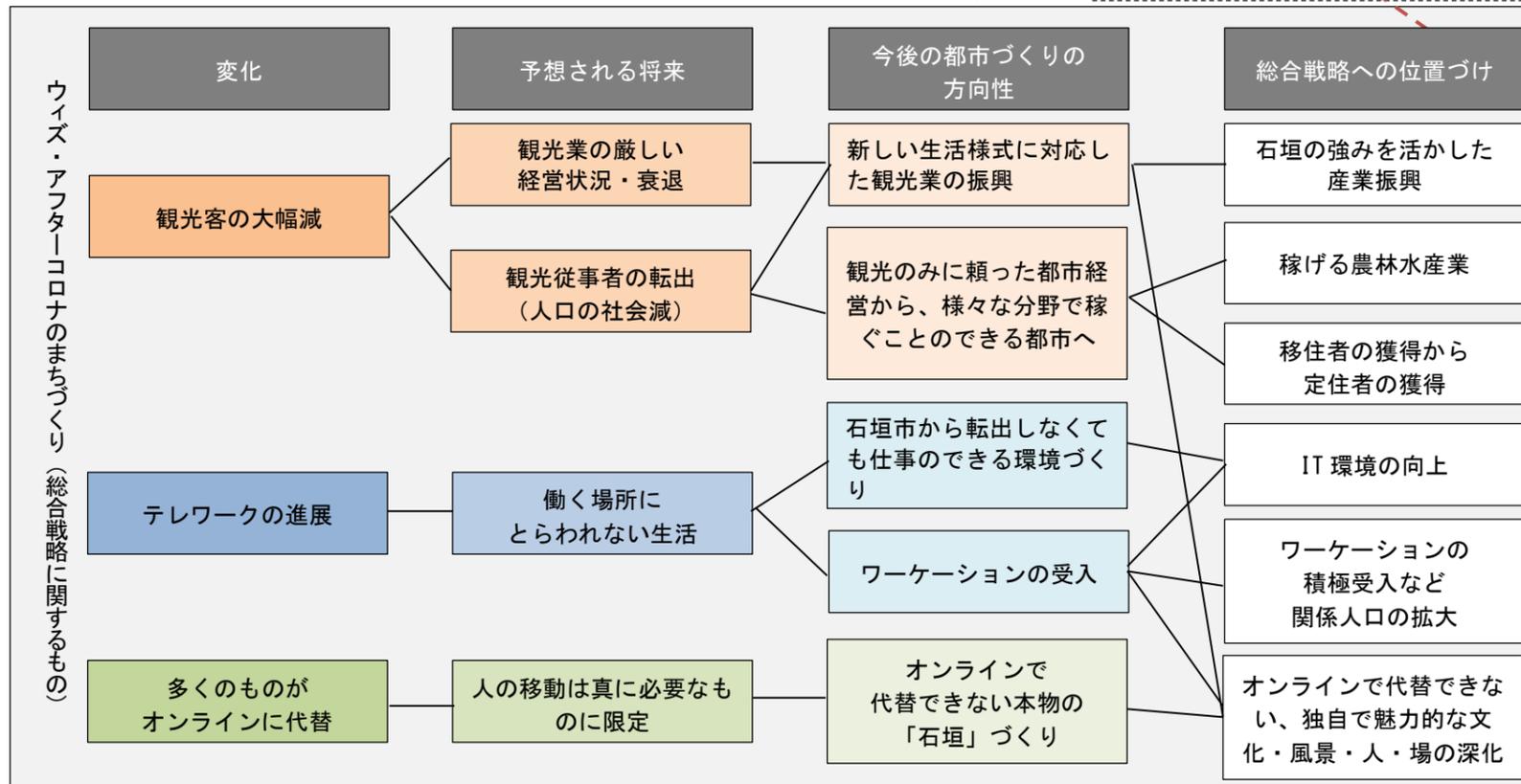
「稼げる地域」「安心して働ける環境」の観念の追加

「地方とのつながり（関係人口）」の観念の追加

横断的な目標の追加
①新しい時代の流れ（society5.0・SDGs等）を力にする
②ウィズコロナ・災害対策

基本目標	主な施策	キーワード
1. 新たな産業や稼ぐ産業をつくるとともに、「安心して働ける」まち	(1) 強み・特色を活かした産業の振興	観光が地域経済を牽引
	(2) 稼げる農林水産業の振興	加工品、通販、特産品、土産品
	(3) 多彩な人材の受入・育成	資格取得支援、障がい者雇用、外国語スピーカー
2. 豊かな自然、文化、ひとが包み込むまち、「ここで暮らしたい」まち	(4) 多様な働き方の促進と環境整備（働き方改革）	ワーケーション、テレワーク、ダブルワーク
	(5) 新しい観光コンテンツの創出	with コロナ、ワーケーション、ゴルフ場、修学旅行、量から質へ、体験型ツアー
	(1) 自然環境の保全と適切な利活用	エコツアー、利用ルール、ボランティア、漂着ゴミ、環境教育
	(2) 文化・芸能の振興	地域行事、織物、工芸品、料理
	(3) 移住・定住の促進	移住相談、移住者サポート
3. 結婚・出産・子育ての希望をかなえ、「安心して子育てができる」まち	(4) 関係人口・交流人口の拡大	郷友会、イベント、(関→出身者、転勤(赴任)者)、(交→旅行・出張者)
	(1) 結婚・出産の支援の充実	新婚応援助成、婚活
	(2) 子育てサポートの充実	
4. 【横断的な視点】新しい時代の流れを取り入れた「持続可能な」まち	(3) 子育てと仕事が両立できる環境整備	男性育児休暇、女性活躍、保育士資格取得支援、待機児童解消
	(1) SDGsの推進	SDGs 未来都市、自治体モデル事業
	(2) デジタル化と Society 5.0 の推進	マイナンバーカード、電子申請、電子決済、AI、自動運転、5G、RESAS
	(3) 感染症・災害等に強い社会基盤強化	ウィズコロナ・アフターコロナ、地震、津波、台風、大雨、避難所、多言語案内
	(4) 企業版ふるさと納税の活用	
	(5) 未来を担う若者への投資（人材育成）	公営塾、資格取得支援、

※黄色蛍光ペン…新たな視点・観念 緑色蛍光ペン…記載場所変更



■石垣市における人口に関する課題（人口ビジョンより）

- ・自然増減・社会増減の両面で、第1期時の施策を継続して行う他、新たな課題に対応した取り組みを連携して行うことが重要
- ・自然増減では、市民の出産に関する希望を叶え、安心して出産・子育てできる環境づくりが重要
- ・社会増減では、高校卒業時の進学等に伴う流出超過を抑制するとともに、流出した場合に再び石垣市に戻ってくるような取り組み（Uターンの推進）が重要
- ・また、石垣市のコアなファンを獲得し（関係人口の増加）、移住の促進、さらに、移住の定着を促進することが重要
- ・新型コロナウイルスによる影響に注意しつつ、各種産業の再興を図るとともに、社会変化（テレワークの推進等）に対応した取り組みが重要
- ・SDGs等新たな時代の流れを力に変えながら、各種施策を横断的に推進していくことが重要

前回計画の施策の概要から削除したものについて

- ・「産業・雇用の創出」…基本目標①にそれぞれ記載
- ・「中心市街地の活性化」…「関係人口～」に記載
- ・「待機児童～」 「子育て家庭～」 「若い世代～」…基本目標③にそれぞれ記載
- ・「ふるさと納税」…「企業版ふるさと納税」に記載
- ・「国内外の他地域との交流促進」…「関係人口～」に記載

<第1期>

基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ■人口減少と地域経済縮小の克服 <ul style="list-style-type: none"> ・「東京一極集中」を是正する ・若い世代の就労・結婚・子育ての希望を実現する ・地域の特性に即して地域課題を解決する ■まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

<第2期>

基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ■将来にわたって「活力ある地域社会」の実現 <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少を和らげる ・地域の外から稼ぐ力を高めるとともに、地域内経済循環を実現する ・人口減少に適応した地域をつくる ■「東京圏への一極集中」の是正



基本目標
地方における安定した雇用を創出する ■若者雇用創出数（地方） ■若い世代の正規雇用労働者等の割合 ■女性の就業率向上
地方への新しいひとの流れをつくる ■東京圏から地方への転出 ■地方から東京圏への転入 ■東京圏から地方への転出・転入を均衡
若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる ■安心して結婚・妊娠・出産・子育てでできる社会を達成していると考える人の割合 ■第1子出産前後の女性の継続就業率 ■結婚希望実績指標 ■夫婦子ども数予定実績指標
時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

施策の概要
地域経済雇用戦略の企画・実施体制の整備
地域産業の競争力強化（業種横断的）
地域産業の競争力強化（分野別）
地方への人材還流、人材育成、雇用対策
ICT等の利活用による地域の活性化
地方移住の推進
企業の地方拠点強化、企業等における地方採用・就労の拡大
地方大学等の活性化
若い世代の経済的安定
妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
子ども・子育て支援の充実
中山間地域等における「小さな拠点」（多世代交流・多機能型）の形成
地方都市における経済・生活圏の形成
大都市圏における安心な暮らしの確保
人口減少等を踏まえた既存ストックのマネジメント強化
地域連携による経済・生活圏の形成
住民が地域防災の担い手となる環境の確保
ふるさとづくりの推進

変更の観点

基本目標の見直し

「ひとが集う、魅力を育む」の観点の追加（まちの魅力を高める）

基本目標の見直し

「地方とのつながり」の観点の追加（関係人口等）

基本目標の見直し

「ひとが集う、魅力を育む」の観点の追加（まちの魅力を高める）

横断的な目標の追加

多様な人材の活躍を推進・新しい時代の流れ（society5.0・SDGs）を力にする

多様なアプローチの推進

「しごと」起点のアプローチだけでなく、「ひと」「まち」起点の多様なアプローチ

基本目標
稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする ■地方における就業者増加数 ■若い世代の正規雇用労働者等の割合 ■女性（25～44歳）の就業率
地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる ■UIターンによる起業・就業者数 ■公立高等学校における「ふるさと教育」などの取組の推進方針の位置づけの割合 ■東京都外から東京都内の大学に入学した学生の割合 ■関係人口の創出・拡大に取り組む地方公共団体
結婚・出産・子育ての希望をかなえる ■第1子出産前後の女性の継続就業率 ■結婚希望実績指標 ■夫婦子ども数予定実績指標
ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる ■居住誘導区域内の人口の占める割合が増加している市町村数 ■地域公共交通特定事業の実施計画の認定総数 ■地域連携に取り組む地方公共団体の割合
横断的視点 多様な人材の活躍を推進する ■地域再生法等に基づき指定されているNPO法人等 ■女性（25～44歳）の就業率 ■65～69歳の就業率 ■障害者の実雇用率 ■「生涯活躍のまち」に関する構想等の策定 新しい時代の流れを力にする ■未来技術を活用し地域課題を解決・改善した地方公共団体の数及びその課題解決・改善事例数 ■SDGsの達成に向けた取組を行っている都道府県及び市区町村の割合

施策の概要
地域の特性に応じた、生産性が高く、稼ぐ地域の実現 安心して働ける環境の実現
地方への移住・定着の推進
地方とのつながりの構築
結婚・出産・子育てしやすい環境の整備
活力を生み、安心な生活を実現する環境の確保
多様なひとびとの活躍による地方創生の推進
誰もが活躍する地域社会の推進
地域におけるSociety 5.0の推進
地方創生SDGsの実現などの持続可能なまちづくり

※■は重要業績評価指標

※■は重要業績評価指標

【第1期の検証】

- ・基本目標1・4は「目標達成に向けて進捗している」
- ・基本目標2・3は「各施策の進捗の効果が現時点では十分に発現するまでに至っていない」

<第1期（沖縄県人口増加計画～沖縄21世紀ビジョンゆがふしまづくり～）>

沖縄が 目指すべき 社会	<ul style="list-style-type: none"> ■安心して結婚し出産・子育てができる社会（自然増） ■世界に開かれた活力ある社会（社会増） ■バランスのとれた持続的な人口増加社会（離島・過疎地域）
取り組みの 方向性	<ul style="list-style-type: none"> ■県民気運の醸成 ■社会全体での協力・応援体制の整備 ■行政の支援体制の整備

基本目標	施策の概要
自然増を拡大するための取組 （安心して結婚し出産・子育てができる社会）	婚姻率・出生率の向上 子育てセーフティネットの充実 女性の活躍推進 健康長寿おきなわの推進
社会増を拡大するための取組 （世界に開かれた活力ある社会）	雇用創出と多様な人材の確保 UJIターンの環境整備 交流人口の拡大
離島・過疎地域の振興に関する取組 （バランスのとれた持続的な人口増加社会）	定住条件の整備 特色を生かした産業振興 Uターン・移住者の増加

地域別の展開（八重山）	
婚姻率や出生率の 向上	<ul style="list-style-type: none"> ・若者同士の交流や出会いの機会を提供 ・妊婦健診・交通費等支援事業、産後ケア事業を促進
子育てセーフティ ネットの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・長期入院時の際の宿泊費の低減を図る。
雇用創出と多様な 人材の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・観光・リゾート産業を軸にした地域経済の活性化や地場産品の島外移出の拡大を促進 ・多様性に富んだ豊かな自然環境の保全に努めつつ、観光・リゾート産業の振興、雇用の場を確保・創出 ・体験・滞在型観光を促進 ・6次産業化等による雇用の場を確保・創出
定住条件の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・交通コストの低減化による経済的負担の軽減 ・情報格差の是正や情報通信技術の利活用環境の形成 ・巡回バスや巡回サービス、情報通信を活用した行政サービスの提供 ・公平な教育機会の確保 ・本島の児童生徒達との交流事業を推進

<第2期（沖縄21世紀ビジョンゆがふしまづくり計画～県まち・ひと・しごと創生総合戦略）>

沖縄が 目指すべき 社会	<ul style="list-style-type: none"> ■安心して結婚し出産・子育てができる社会（自然増） ■世界に開かれた活力ある社会（社会増） ■個性を生かした持続可能な社会（離島・過疎地域）
取り組みの 方向性	<ul style="list-style-type: none"> ■県民気運の醸成 ■社会全体での協力・応援体制の整備 ■行政の支援体制の整備 ■県と市町村との連携及び広域連携の推進

基本目標	施策の概要
自然増を拡大するための取組 （安心して結婚し出産・子育てができる社会）	結婚・出産の支援の充実 子育てセーフティネットの充実 女性の活躍推進 健康長寿おきなわの推進
社会増を拡大するための取組 （世界に開かれた活力ある社会）	雇用機会の拡大 稼ぐ力の向上と地域産業の競争力強化 UJIターンの環境整備 交流人口の拡大 関係人口の創出・拡大 新しい人の流れを支えるまちづくり 文化によるまちづくり
離島・過疎地域の振興に関する取組 （個性を活かした持続可能な社会）	定住条件の整備 特色を生かした産業振興 Uターン・移住者の増加
横断的な施策	人材を育て、活躍を支援する取組 企業版ふるさと納税等の推進 新しい時代の流れを力にした取組 ・society5.0の実現に向けた技術の活用 ・SDGsの推進

地域別の展開（八重山）	
結婚・出産の支援 の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・未婚化・晩婚化の対策を推進する ・新規に婚姻した世帯に対する支援 ・妊婦健診・交通費等支援事業、産後ケア事業を促進
子育てセーフティ ネットの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・長期入院時の際の宿泊費の低減を図る。
雇用創出と多様な 人材の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・観光・リゾート産業を軸にした地域経済の活性化や地場産品の島外移出の拡大を促進 ・多様性に富んだ豊かな自然環境の保全に努めつつ、観光・リゾート産業の振興、雇用の場を確保・創出 ・体験・滞在型観光を促進 ・6次産業化等による雇用の場を確保・創出 ・情報通信関連施設や情報通信産業振興地域制度等の利活用の促進による情報通信関連産業の振興や雇用の場を確保・創出
定住条件の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・交通コストの低減化による経済的負担の軽減 ・情報格差の是正や情報通信技術の利活用環境の形成 ・巡回バスや巡回サービス、情報通信を活用した行政サービスの提供 ・公平な教育機会の確保 ・本島の児童生徒達との交流事業を推進
関係人口の創 出・拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーキングホリデー等に取り組む ・島への理解を深める取組の実施 ・地元の住民や児童生徒との交流のもと、体験学習や民泊等を実施



変更の観点

基本目標の見直し
 ・「稼ぐ力・関係人口」の観点追加
 ・「まちづくり」の観点追加

横断的な目標の追加
 ・新しい時代の流れ（society5.0・SDGs）を力にする

<第1期>

基本的な考え方	若者をはじめとした「ひと」の流入・定着などにより社会動態を均衡にし、「先」を見つける島づくりを目指す (1)「働く場所」としての価値を高めるしごとを創出する (2)多彩な交流によりひとを呼び込む (3)若い世代の就業、出会い・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる (4)健康で安全・安心に暮らせる持続可能な島をつくる
----------------	---

基本目標
「働く場所」としての価値を高めるしごとを創出する ■就業者数
多彩な交流によりひとを呼び込む ■入域観光客数 ■転出超過の縮小
若い世代の就業、出会い・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる ■若年者の就業率 ■合計特殊出生率 ■「子育てしやすい」と感じる市民
健康で安全・安心に暮らせる持続可能な島をつくる ■平均寿命 ■メタボ該当率

施策の概要
観光・リゾート産業の振興による雇用の創出 “みや〜くむぬ”プロダクツで稼ぐ農林水産業の成長
地域企業等との連携による多様な人材の受入・育成
環境・エネルギーや情報通信関連産業、観光・リゾート産業等の誘致と育成による産業創出
スポーツアイランド・エコアイランドなど地域イメージを活用した交流人口の拡大や「暮らしの場所」の魅力発信
グリーンツーリズムやブルーツーリズム等による着地型観光の推進
若者の定住促進とUJI ターンの環境整備
若い世代の子育て等における経済的支援の充実
若い世代の交流や出会いの機会の提供、妊娠・出産から子育てまでのライフステージに即した切れ目のない支援
子どもたちの生きる力を育み、豊かな人材の育成
女性の社会参画の積極的な推進
市民の健康づくりへの意識醸成と健康管理の支援
世代間交流の促進と住民相互扶助制度の構築による安心して過ごせる環境の創出
環境や資源循環に配慮した持続可能な島しょ型低炭素社会システムの構築
安全・安心に暮らせる地域の実現



<第2期>

基本的な考え方	若者をはじめとした「ひと」の流入・定着や出生率向上のための取り組みなど、「今後も住み続けたい、これからも住んでみたい」と思える島づくりを目指す 1 やりがいのあるしごとをつくり安心して働けるようにする 2 多彩な交流によりひとを呼び込む 3 結婚・妊娠・出産・子育ての希望を実現し、安心して子育てが出来る環境を整備する 4 健康で安全・安心に暮らせる持続可能な島をつくる 横断的目標1 持続可能な地方創生を推進する取組
----------------	--

基本目標
やりがいのあるしごとをつくり安心して働けるようにする ■就業者数 ■正規雇用者数の割合 ■市町村民所得
多彩な交流によりひとを呼び込む ■入域観光客数 ■観光収入 ■社会増
結婚・妊娠・出産・子育ての希望を実現し、安心して子育てが出来る環境を整備する ■合計特殊出生率 ■「子育てしやすい」と感じる市民
健康で安全・安心に暮らせる持続可能な島をつくる ■平均寿命（歳、県内順位） ■メタボ該当率 ■健康寿命 ■「住みやすい」と感じる市民
横断的視点 持続可能な地方創生を推進する取組 ■エネルギー自給率

施策の概要
地域の特色・強みを活かした産業の振興
稼げる農林水産業の振興
地域企業等との連携による多様な人材の受入・育成
スポーツアイランド・エコアイランドなど地域イメージを活用した交流人口の拡大
持続可能な観光地としての整備
若者の定住促進とUJI ターンの環境整備
関係人口の創出・拡大
結婚・妊娠・出産から子育てまでのライフステージに即した切れ目のない支援
子どもたちの生きる力を育み、豊かな人材の育成
仕事と子育ての両立による女性活躍の推進
健康づくりへの意識醸成と生涯現役の社会づくり
地域が連携して安全・安心な暮らしを実現
多様な人材が活躍できる地域社会を目指す
SDGs の推進
Society5.0 の実現に向けた技術の活用

主な変更

基本目標の見直し
「やりがい」「安心して働ける」環境の観点の追加

基本目標の見直し
・持続可能性の観点の追加
・関係人口の観点追加

基本目標の見直し
・安心して子育てできる「環境の整備」の観点追加

横断的な目標の追加
多様な人材の活躍を推進・新しい時代の流れ（society5.0・SDGs）を力にする

※■は数値目標

※■は数値目標